

特集  
03

はいすい ひ かん

# 排水樋管周辺地域における浸水対策

令和元年東日本台風により発生した深刻な浸水被害を受け、検証委員会を開催し、第三者から専門的な意見や助言をいただくとともに、市民の皆さまにご意見を伺い、本年4月に報告書を取りまとめました。

本市の下水道事業では、検証の結果により明らかになった課題の解決に向け、浸水被害があった山王、宮内、諏訪、二子、宇奈根の5箇所の排水樋管において、台風シーズンに向け直ちに備えるべき短期の浸水対策を実施しました。

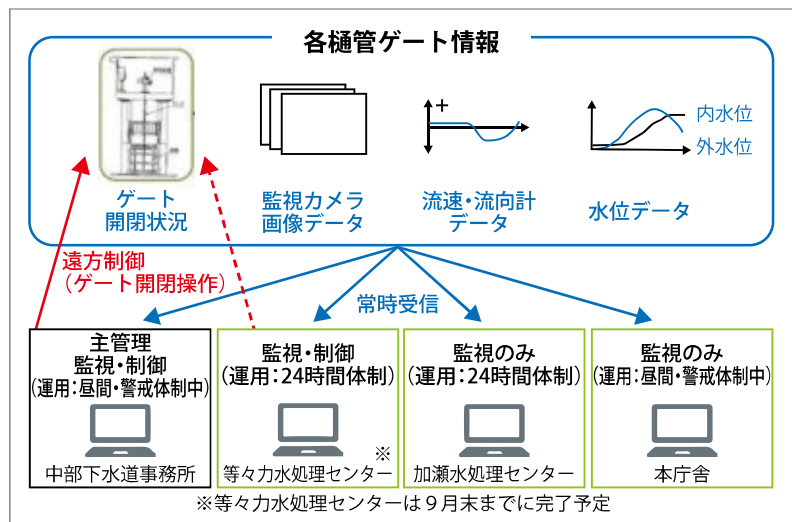
## 排水樋管ゲートの改良

より確実なゲート操作及び内水排除を可能とするため、排水樋管ゲートの電動化や、戸当り部への異物混入防止等、排水樋管ゲートの改良を行いました。



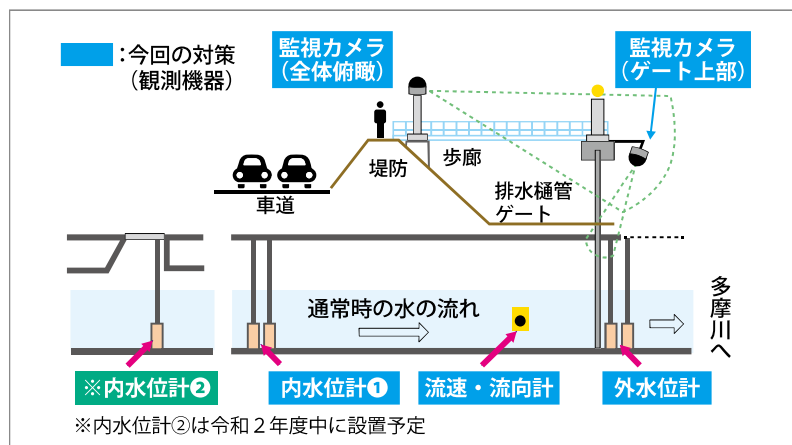
## 遠方制御化

ゲートの開閉は排水樋管箇所での操作が原則ですが、複数箇所の管理、操作による確実かつ迅速なゲート操作を可能とするため、観測機器の設置及びゲートの電動化による遠方制御化を実施しました。



## 観測機器の設置

下水管きよは地中に埋設されていることから、河川とは異なり目視で水の流れを確認することが難しいなどの特性があるため、外水位（河川）、内水位、排水樋管ゲートの状況及び樋管内の水の流れの向き（流向）を確実に把握し、河川水の逆流防止及び内水排除の判断を行うために排水樋管ゲートに観測機器を設置しました。



## 操作手順、活動体制の見直し及び排水ポンプ車導入

近年の気候変動に伴う雨の降り方や、令和元年東日本台風のように多摩川が計画高水位を超えたことによる大規模災害の被害状況を踏まえ、観測機器によって得られる情報を活用した操作手順への見直しを行いました。

また、今後大規模災害が予見される場合は、事前に応援体制を構築する必要があるため、中部下水道事務所の体制について見直しを行いました。

さらに、内水排除のための排水ポンプ車導入や訓練等の取組を進めています。



排水ポンプ車(30m<sup>3</sup>/分排水可能)

## メールニュースかわさきにおける情報配信

メールニュースかわさきは、川崎市からの様々なお知らせを、利用される方のご希望に応じて、それぞれの関係する部署から電子メールで情報をお届けするサービスです。排水樋管(山王・宮内・諏訪・二子・宇奈根)の水位やゲートの開閉情報、排水ポンプ車の配備についての情報などをお届けします。

### メールニュースかわさきの登録方法

1. 下記のアドレスに空メールを送ります

PC・スマートフォン [mailnews@k-mail.city.kawasaki.jp](mailto:mailnews@k-mail.city.kawasaki.jp)

携帯電話 [mailnews-m@k-mail.city.kawasaki.jp](mailto:mailnews-m@k-mail.city.kawasaki.jp)

空メール送信用QRコード

右のQRコードから空メールが送信できます。



スマートフォン用



携帯電話用

(注意事項) ドメイン指定受信等の迷惑メール対策を設定している場合、当サービスが利用できない場合があります。あらかじめ「@k-mail.city.kawasaki.jp」「@k-mail.kikikanri.city.kawasaki.jp」が受信できるよう設定の確認をお願いします。

2. 登録メールが返信されます

3. URLをクリックしてページを開きます

4. 利用上の注意をよく読み、同意ボタンを押します

5. 「防災気象情報登録へ」ボタンを押し、配信サービスを選択します

6. 「登録」ボタンを押します

管路保全課 ☎ 044-200-3558 FAX 044-200-3980

今後も、中長期の視点による対策の検討を進め、大雨に強いまちづくりに向けた取組を推進していきます。詳細はウェブサイトをご覧ください。

川崎市上下水道局 短期対策の取組

